

# 大学入試改革と日本的テスト文化の狭間で －教育改革の実質的実現に向けて－

大塚 雄作 氏 (独立行政法人大学入試センター・教授/試験・研究副統括官)

## 講演概要

大学入試改革の動きが急速に進んでいるが、それを現実の教育改革に結びつけていくためには、克服すべきいくつかの課題がある。入試はある種の測定が伴い、教育測定・教育評価の基礎を踏まえることが望まれるという点、日本のテスト文化と教育文脈を踏まえる必要があるという点、そのためにFDと試験研究体制の整備が不可欠であるという点などである。そこで、それらの課題を整理しつつ、大学入試のあり方を改めて考えてみたい。

2014年9月16日(火) 16:00 – 18:00

場所：名古屋大学 東山キャンパス 文系総合館 7F オープンホール

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696

ご参加いただける方は、事前に上記メールアドレスまでご一報いただくと助かります。  
会場準備の都合によるものですので、必須ではありません。